

~~~~ 第16回社会福祉研究交流集会 in 東京 ~~~~

# しあわせって何だっけ？ 生活保障のある暮らし

日程：2010年9月4日(土)～5日(日)

会場：明星大学日野キャンパス(多摩モノレール「中央大学・明星大学」駅下車すぐ)

主催：第16回社会福祉研究交流集会実行委員会 / 総合社会福祉研究所

## 第1日目・9月4日(土)13時30分～17時10分

● 受付開始 12時30分～

● 開会(オープニングセレモニー) 13時30分～14時 ヘルパー座のミニ演劇・主催者開会挨拶

● 記念講演① 14時～15時30分

テーマ：アメリカ化を強める日本～自己責任論に負けないために～

堤 未果 さん(ジャーナリスト)

ニューヨーク州立大学国際関係論学科学士号取得。ニューヨーク市立大学大学院国際関係論学科修士号取得。国連、アムネスティインターナショナルニューヨーク支局局員を経て、米国野村證券に勤務中に9・11に遭遇。現在は帰国してNY-東京間を行き来しながら執筆、講演活動を行っている。

● 記念講演② 16時～16時50分

テーマ：障害者・患者運動とハンセン病

平沢 保治 さん(元・多摩全生園入所者自治会長)

13歳のとき発病し、14歳で東京都東村山市の国立療養所・多磨全生園に入園。東京地裁でのハンセン病国家賠償訴訟の原告の一人。

## 第2日目・9月5日(日)9時30分～15時30分

● 分科会

第1分科会 尊厳ある老後のあり方を考える

第2分科会 社会福祉実践からみた子育ての検証

第3分科会 「ふつうの暮らし」を実現する社会

—障害者・家族・関係者の願いからはじめる新しい法制度—

第4分科会 福祉経営と労働—人間らしい暮らしを支えるための職場環境の検証—

第5分科会 今日の地域・家族問題と地域福祉活動—地域福祉を担う専門家の仕事の方向性を問う—

第6分科会 検証！ふつうの暮らし

## 【費用】

参加費(資料代含む) 一般・大学院生 5,000円 学部生・障害者 3,000円

懇親会費(4日夕) 4,000円 弁当代(5日昼) 800円(お茶付き) 宿泊代 8,500円～(シングル1泊朝食付き)

## 【申込み】

第一次締切：7月31日、最終締切：8月26日(木)

手話通訳の申込締切：7月31日(※手話通訳は、1日目全体会のみです。分科会では行いません。)

※分科会等が第2希望になる場合がありますので、7月31日までにお申し込み下さい。

※宿泊ご希望の場合は、お早めにお申し込み下さい。できるだけ集会参加とセットで宿泊をお申し込み下さい。

※当日も参加申込みを受け付けますが、資料等がお渡しできない場合がございます。

## 【主催・お問合せ】 総合社会福祉研究所事務局

〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町8-12 総合社会福祉研究所気付

電話：06-6779-4894 FAX：06-6779-4895 URL：<http://www.sosyaken.jp/> E-mail:mail@sosyaken.jp